

活動名:2017 あづまガールズフットサルフェスティバル

日 程:平成29年2月11日～12日

会 場:あづま総合体育館

参 加:G(3～6年生)クラス6名

帯 同:小松コーチ、橋本保護者代表

対戦結果:PDF参照

報 告:小松コーチ

今年もこの季節、あづまガールズフットサル大会の季節がやって来ました。

この大会は、設楽コーチの職場の(公財)福島県都市公園・緑化協会が主催となり、県営あづま総合体育館で2月の11日12日の土日2日間に渡り開催されるガールズの競技拡大と環境向上を目的とした県内外10チームが参加した言わばフェスティバル的の大会です。

大会は、理事長のご挨拶が頂けたり、スポンサーが付いた本刷りのパンフレット、スポンサー商品やボール、2日間に渡り暖房の効いたあづま総合体育館、などなどクオリティーの高さは毎年さすが県営と言えるものです。

聞けば大会開催自体毎年綱渡りの声も聞こえ私達FC ALLez ガールズとしては、何としてもこのハイクオリティーの大会開催を毎年お願いしたいと思います。

私達FC ALLez ガールズは1年を通してこの大会に照準を合わせて活動しています。

たくさんのガールズがいて本当に勉強になります。どうかこれからもよろしくお願ひします。

さてそんな大会にかけるALLez ガールズをレポートさせていただきます。

今年もまた帯同は、私小松 大輔とさせて頂き1年通してお付き合いさせて頂きました。毎年思うことですがやればやっただけのめり込めばのめり込んだだけ学びがあり今年もまたたくさんの学びを頂きました。

願わくば私以外のコーチにもこの経験をして頂き選手達本来のポテンシャルの高さや輝く未来への創造性に触れて貰いたいと心から願ひます。

チーム構成は6年生1名のキャプテンみきちゃん、ゲームキャプテン5年生みおんちゃん、素晴らしい点取り屋5年生ゆいちゃん、あきらめないハードワーカー4年生つどいちゃん、そして大の仲良し3年生まなかちゃんと器を魅せるかりなちゃんの6名で大会をエントリーしました。

私達ALLez ガールズにとって後にも先にも大会参加はこのあづまガールズフットサル大会しかないことは前段でお伝えしましたので考えてみると大会と言うよりお祭りの要素も入

りチームがより以上になったり個人が爆発したりと日常が非日常となる思い出と頑張りに満ちた2日間になりました。

大会結果もご覧になって頂いていると思いますが平たく考えても6年生が主体の大会で私達 ALLez ガールズは6年生が1人、そう多くは望めないことは最初からわかっていました。

また他チームはセカンドとして色わけした2チーム構成もありました。

ただし、こちらも対策シュミレーションとして何人もの保護者の方々に関わって貰いここまで来ました。大きな相手と戦って物怖じしない気持ちは充分に出来ています。

とは言うものの、相手も本気故必ず出て来ます。あたりまえの話ですね。

しかしこれであきらめて折れてしまっているのでしょうか？こんなものなのか私達は？私達も1年間ここあづまを目標に頑張ってきたのです。真夏日の暑い暑い日から寒い寒い日、それでも一生懸命ボールを追いかけて何を学びましたか？

そう、頑張ることだと思います。

もっと言うならがむしゃらに、めっちゃめっちゃに。

私達 ALLez ガールズはゲーム、試合には負けました。完膚なきまでもかもしれません。もちろん皆様が拝見した通りにです。

でもです。でもサッカーでは、互角以上むしろ勝利と呼べるものがそこにあったことも事実です。

サッカーと言う人生では紛れもなく勝利が私達にはありました。

それは、拝見して頂いた保護者の方々が私に言ってくださった言葉の数々です。

今年もここまで仕上がるなんて素晴らしい、すごいチームですね。

点差をもろともせず食らいついて行く素晴らしいサッカーでした。点差がなかったらどっちが勝者かわからないです。

試合見てたら途中から小松コーチと選手の一体感に涙出てしまいました。

人前で泣く訳いらないから後ろの方で男泣きしてました。本当にいいものを見せてくれました。

粒が小さくても食らいついて凄いと思います。

と数々の御言葉を頂き私は幸せものだと思います。

思いましたが1番の幸せは、？そう選手達です。そう言った頑張りを折れることなくあきらめることなくやりとげ1番身近で理解してもらえるのですから。

逆に相手監督、コーチは本当にやりづらかったと思います。時にはそんな言葉もなきにし

にもあらずでしたかね。

しかし私達 ALLez ガールズもそんな意味ではもっともっと戦いあげていかななくてはなりません

実際は、ドリブルで持ち込みキーパーと1対1で外したり、身体を逆の中に切り持ち込まれてシュート、また一矢報いるギリギリの場面で逆サイドヘループパスそのスペースへ走り込むでのシュートが惜しくもバーにはじかれてラインアウト、など勝負の時の運をものに出来なかったことも事実です。

といろいろ書きましたがやはり試合は選手達のもの圧巻のプレーも随所にありました。

先ほどの6年生、5年生でのアイコンタクト逆サイドヘループパス、あの場面で大人でも使えるか？と言えばハッキリ言って意表ついています。難しいでしょう。

4年生、3年生でのあきらめない走力での追い込み囲い込み、やってくれてるのは選手達素晴らしいの一言です。

私自身彼女達の献身さには涙涙でした。

点差が開き3年生キーパーの幾度とないオーバーラップ、私的には負けは負けこのおもいっきりの良さと試合を見切る割り切り、既に器を大きく感じます。

そして幾度となく得点を重ねてくれた5年生相手に向かっていくドリブルは魂に響きます。

さらにこれは、別に約束でも何でもなく点差が開いてもあきらめず試合を見切ったの全員相手ピッチ攻撃。

なかなか出来ることではないと思います。

完全に勝ちが見えているなら別にですが私達はやられていたのです。

しかもめちゃくちゃに。

とこのあづまガールズフットサル大会を通して随分たくさんのお話を学ぶことが出来ました。

また今回はあづま総合体育館へ宿泊もかない楽しい夜を満喫することが出来ました。

6人が6人昔から居る姉妹のように夕飯、自由時間、就寝、朝食、試合会場、片時も離れず他のチームでは見られないことでした。

夕飯では、お手伝いしたことのない選手もおりあらためてお母さんに寄り添ってねと話ことも出来ました。

もちろん食事の大切さや寝ることもです。

夜は5年生選手に言われて6年生選手が机に向かう場面も見ることが出来ました。素晴らしいですね。

と2日間まるまるガールズに関わらせて頂きました。本当に幸せな時間でした。ありがとうございました。

締めのご挨拶にも言いましたが今回もまた彼女達のポテンシャルの高さや輝く未来の創造性に触れることが出来ました。

願わくばこれからもその優しい眼差しで全力でサポートして欲しいと思います。

2日間に渡りありがとうございました。

また私事になりますが初日のツイッターや連絡のなさから沢山のクラブ関係者にご迷惑とご心配をおかけしてしまいました。

この場を借りて謝罪させていただきます。申し訳ありませんでした。すみませんでした。

また設楽コーチへ

今回も影に日向に大会セッティングありがとうございました。どこ行っても設楽さんで済み、職場での信頼性の高さを伺い知ることが出来ました。

選手達も肌で感じ取ったと思います。お世話になりました。

そして橋本さんへ

今回はサポートとしてカメラ対応他いろいろありがとうございました。

とても1人では出来ませんでした。

ところどころ立てて頂き本当にやりやすかったです。

私としては多々失礼やご迷惑をかけてしまったと思います。

平にご容赦頂き本当にお世話になりました。

そして応援の貝和アシスタントを始め、楽人君、ほのかちゃん、紬ちゃん、夏海ちゃん、本当にありがとうございます。

貝和アシスタントの差し入れは以外な効力を発揮しました。

1年間一緒に汗を流したのに帯同すみません。ただその想いの試合は戦いました。明日からの練習につながります。

これからも寄り添って頂き沢山の選手を笑顔にしてください。

中学生はテストにも関わらずサポートありがとうございます。

やっぱり ALLez ガールズはみんなに見守られている感を大切にしながらと考えています。

コーチも嬉しかったです。

また国分さん、川口さん、選手達に差し入れあんなに沢山頂きありがとうございます。
私自身逆に沢山の皆様に見守られているとつくづく感じるまく選手に伝えられたらと思います。
ありがとうございます。

最後となりましたが保護者の皆様2日間に渡り本当にありがとうございました。
私自身サポート橋本さんとお話しましたが朝のあの出勤で挫折そうになってしまったこと後悔しております。
選手全員何とか無事大会参加終了と出来たこと心から感謝申し上げます。
まだまだ人数が少ないガールズですが課題のガールズ部員数アップをお願いしながら終わりとしたいと思います。

大会終了後唯ちゃんお母様から連絡を頂きました。
私の方の体調管理も至らなく申し訳ありませんでした。
今後このようなケースにも対処出来るようより以上の信頼関係を選手とつくるつもりです。
これからもどうぞよろしくお願い申し上げます

コーチ：小松









